

府養研ニュース

2005年7月臨時号

このページでは要点だけをお知らせしています。

記事、研修案内等は別ファイルで提供しています。

府養研ニュースは毎月1回発行ですが、7月号に全部の案内を掲載できませんでしたので、今回臨時ニュースをお送りします。**ホームページもご覧ください。**

<http://fuyouken.visithp.jp>

平成17年7月11日発行（臨時号） 大阪府養護教育研究会（広報部）事務局
 柏原市立国分中学校 会長 多根井 次郎 〒582-0021 柏原市国分本町 7-1-20
 問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで

研究部から

<p>ICT活用プロジェクト 夏期講座 案内あり</p>	<p>日時：2005年8月17日・18日 9:30～17:00 会場：大阪府立高槻養護学校 http://www.osaka-c.ed.jp/takatsuki-y/ Flash講座・ものづくりやおもちゃなどの改造講座・支援機器活用の実 際などをはじめとしてに複数の講座を開設する予定です。</p>
---	--

行事部から

<p>施設見学研修 案内あり 申し込み必要 締め切り8月2日</p>	<p>2004年8月26日（金）9:00集合～16:30解散予定 京都市立西総合養護学校 http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishi-y/ 知的障害者入所更生施設「洛西ふれあいの里更生園」 http://www.fukusikyokai.or.jp/r-k01.htm 30名（府養研部員を含む）定員を超えた場合は、行事部で抽選</p>
---	---

他団体から

<p>全特連 愛知大会 申し込み必要 締め切り9月15日（木） 申込書・内容は右URL</p>	<p>第44回全日本特別支援教育研究連盟全国大会 愛知大会 2005年10月26日（水）27日（木）28日（金） ・シンポジウム ・記念講演 豊田自動車株式会社 常務役員 伊地知 隆彦（いぢち たかひこ）氏 演題 トヨタ自動車の現状と課題 ～ 人づくりを中心に ～ ・24分科会 http://ngy.sohos.ne.jp/~zentokuren</p>
<p>スポーツフェスタ2005 大阪 大阪知的障害者スポーツ協会</p>	<p>2005年10月22日（土）23日（日） 会場は種目によって分かります。案内配布済み 参加申し込み締め切り7月29日（金） 9月中旬以降は以下URLにて競技日程 http://www.osaka-ikuseikai.or.jp/</p>
<p>大阪教育大学附属 養護学校公開研修会</p>	<p>2005年8月24日（水）25日（木）26日（金） 案内改訂版あり</p>

<p>NPO 法人アスペ ・エルデの会 発達障害に関する 啓発セミナー・専 門家育成セミナー</p> <p>申込み締め切り 7月27日（水）</p>	<p>2005年 8月 7日（日） ・一般向け啓発セミナー：10時～12時 中央区民センター ・実践セミナー：1時30分～4時30分 「発達障害の正しい理解と支援のために」 (独立行政法人福祉医療機構子育て支援基金助成事業 「発達障害児の二次障害予防のための啓発及び専門家育成事業」)</p> <p>運営協力 社団法人日本自閉症協会大阪府支部高機能部アルクラブ（大阪ア スペの会）</p>
<p>アルクラブ (大阪アスペの会) の紹介</p>	<p>本会は高機能広汎性発達障害（高機能自閉症・アスペルガー症候群）を持つ小中学生の子どもたちと親の会です。平成10年4月より、大阪北部を中心に活動を始め、平成14年4月より、日本自閉症協会大阪府支部高機能部高機能クラブとして、また大阪アスペの会として、日本各地に発足しつつあった各地のアスペの会と連携し、活動を行ってきました。</p> <p>活動の目的は、子どもの発達援助を行うことと、子どもの周囲の人々が高機能広汎性発達障害を理解し、子どもたちに援助できるよう、啓発・サポートを行うことです。具体的には、親の自助・学習活動と子どものソーシャルスキルトレーニングを行い、子どもたちの生涯にわたる発達援助を親たちの責任においてやっていくことを考えています。また、教育学、心理学、福祉・医療分野を学んでいる大学院生・研修生などにも会の活動に参加を呼びかけ、将来高機能広汎性発達障害の援助ができる専門家の養成を行って行くことも目指しています。</p> <p>活動の指導は、統括ディレクターの高橋和子、ディレクターの村上凡子、吉田英人、サブディレクターの織田紗恵子、吉川祐美が担当し、これまでに、平成11年度、平成12年度、平成14年度の3回にわたり、教師・専門家のための高機能広汎性発達障害セミナーを、平成16年には医療関係者のためのシンポジウム、教師のための実践支援セミナーを開催しました。近畿一円から多くの教師、心理士、療育専門家、保健師、医師の方々をご参加下さり、ご好評を頂きました。</p> <p>今後は、さらに一歩進んで、教育現場の先生方に子ども活動に参加いただき、実地で高機能広汎性発達障害の援助の仕方を身につけていただけるよう支援していきます。また、アルクラブ経由で青年期を迎えた子どもたちと親で就労に向けての取り組みや仲間作りも行っていきたいと考えています。</p>